



THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

平成22年5月17日(月)

No.967

第1039回 例会

ホームページ
アクセス数
2010.5.18
8883
2010.5.12
8818

ゲスト



静岡南RC
ガバナー補佐
田代 守人 様

□会長／川村 都孝 □副会長／望月 威男
□幹事／牧野 新顕 □副幹事／久保田 美弘

例会日：毎週月曜日 18:00～19:00

例会場：静岡グランドホテル中島屋

事務所：静岡市葵区伝馬町9-3 / TEL 054-254-5611

2009-2010年度RI会長 ジョン・ケニー「ロータリーの未来はあなたの手の中に」

♪本日のロータリーソング：「それでこそロータリー」 ●ソングリーダー：高畠 吉宏 会員

川村都孝会長の時間



今日の午後2時半頃の為替相場は、1ユーロが112.7円でした。ギリシャを始めとした財政危機にあるユーロ加盟国への巨額の金融支援を、EUとIMFが協調して打ち出したり、欧州中央銀行がユーロ圏諸国の国債買い入れという対策に動いた結果、一時ユーロは安定するかに見えましたが、市場の動搖は収まらず、ユーロは売られ、株価は下落し、金の先物に投資資金は逃げ出しました。これは、この危機が財政から欧州全体の景気や金融システムに波及する懸念があると市場がみており、そして、その根底にあるのは、政策当局が市場の信念を失ったからだろうと言われています。

日本にも当然影響がありますが、日本は経済問題とは別個の大きな政治問題も抱えています。どんなに良い政策を打ち出しても、その根底に、政策当局が国民から信用を得られなければ、政策は絵に描いた餅であり、有効に機能しないものです。

江戸時代1750年代に、信州真田藩に恩田木工(オンド モク)という家老がいました。末席家老から勝手掛の家老になって「行財政改革」を行い、藩の財政危機を立て直した人です。藩はそれまでさまざまな政策を立て、実行してきましたが、真田藩の財政は悪化の一途をとり、八方ふさがりの状態になっていました。そんな時、恩田木工は藩主に提言します。「政策を実施する前に、必ず一つのことが成り立たなければならない。それは、藩に対する藩士、領民の信用を得ることだ。」と。時代や社会体制は異なりますが、この「藩」を「国」に、また、「藩士、領民」を「国民」に置き換えるれば、これは今まさに私達が直面している現在の状況と同じではないでしょうか。

さて、今日は静岡第4分区の田代ガバナー補佐がお見えになっています。田代さんには去る2月6日に開催されたIMをはじめ、大変お世話になりました。後ほどご挨拶をしていただきますが、一年間お疲れさまでした。そしてありがとうございました。

ガバナー補佐ご挨拶

田代 守人 様

ガバナー補佐の任期はまだ1ヶ月ほどありますが、すでに各クラブとも新しい組織が決まり、新年度へ向けて準備が進んでいます。

一昨年の12月に第一回のガバナー補佐の研修会があり、以来数回の研修会を経て昨年の7月から1年間第4分区の仕事をさせていただきました。この1年間の仕事の中でロータリークラブについての理解を少し深めることができたかなと考えています。様々な会合に出席しましたが、大体いつも出てくる議題として「会員の減少」「高齢化」がありました。この問題を解決するためには、ロータリークラブの魅力をさらに高める必要があり、それには3つの問題点があると思います。

1. 会員それぞれが充足感・達成感を感じられるようにする。
2. 異業種の交流を活かせる例会を。
3. 活動を地域の方々にも理解していただく。

スマイル報告 川村 一紀 会員

■会員からのスマイル／6名 総額／10,000円

長嶋会員……結婚記念のお花ありがとうございました。

エイズ募金協力ありがとうございました。

朝来野会員……結婚祝いのお花ありがとうございました。

望月威男会員……昨日は“つむぎや”様のお店にて備前焼の美しさを楽しませて頂きました。ありがとうございます。

川村(都)会員……田代ガバナー補佐、兼高さん、本日はようこそ。 結婚祝いありがとうございました。

前田会員……結婚記念日の花をありがとうございます。さて本日は、八十八夜新茶を食事時に出させていただきました。これを飲んで皆様長生きして下さい。